

## 11月16日 泉の里地里山里水定例観察会報告

天気：晴れ 気温：6度 水温：9.5度

今日は、日差しを受けて森が透けて見えます。カラ松の黄葉は落ちてしまっているのに、場所によってはモミジの紅葉はピークのところもあります。

観察路沿いの種をいろいろ観たり、食べたりしてみました。木を伐採している土地が増えています。特に、太陽光発電のために広い面積の森が伐採されることに、切なさを感じるほどです。

森が消えていく、生息していた野生の動植物を未来に引き継ぐことができなくなっているのです。怒りとやるせなさ、出来ることから始めなければなりませんね。



集合場所の観察路



すっかり種を食べられたマムシグサ



飛沢ため池



コナラ



動かないスズメバチ



ウバユリ  
卵焼きの種が舞ます



アブラチャン  
両側が花芽



ダンコウバイ  
互静ですが両側が花芽



ミズナラの紅葉



エノキの実  
食べると甘いお菓子の様



ツリバナ  
こちらは食べられません



ガンクビソウ  
キセルに似てませんか



ヤブタバコ



年々別荘などが多くなる



足元にキタテハ



井富溜池、遠望は甲斐駒ヶ岳



井富溜池



2年前に伐採された森  
赤松林床の広葉樹が成長している



井富カラ松通り



唐沢木漏れ日通りとの分岐

